Mac OS Lion 用
Fiery Express Driver
設定ガイド

2011/08/05

目次

1 はじめに 3

1.1 概要 3

1.2 サポートされている機能 3

2 Fiery Express Driver Software のインストール方法 6

2.1 必須条件 6

2.2 サポート言語 6

2.3 ドライバーのインストール 7

2.4 プリンターを追加する 10

3 既知の問題 11

1 はじめに

1.1 概要

本書には、EFI の Fiery Express Driver に関する最新情報が記載されています。Fiery Express Driver はどの Fiery サーバーでも使用が可能な汎用ドライバーです。Fiery サーバーから印刷するための基本的な機能をサポートしています。

＊本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

Mac OS Lion 環境を使用している PC であれば、Fiery Express Driver をインストールし、基本的な印刷機能を使用することができます。Mac OS Lion 環境下で「Fiery の機能」を使用して印刷したい場合はジョブを待機キューに送信し、Command WorkStation 5.x からジョブプロパティを編集してください。

1.2 サポートされている機能

Fiery Express Driver は Fiery サーバーから印刷する場合、以下の機能をサポートしています。

- 両面印刷 － 用紙の両面の自動印刷を有効にします。
  Fiery Express Driver の「プリンタの機能」画面では以下のオプションが選択できます。
  -「オフ」（これを選択すると片面印刷になります）
  -「左右とじ」（これを選択すると短辺とじになります）
  -「上とじ」（これを選択すると長辺とじになります）

- ステイプル –ステイプル機能の on/off の切り替えができます。
  Fiery Express Driver の「プリンタの機能」画面では以下のオプションが選択できます。
  –「左上コーナー」(これを選択すると1カ所ステイプル(左上)になります)
  –「右上コーナー」(これを選択すると1カ所ステイプル(右上)になります)
  –「左 2 ヵ所」(これを選択すると 2 カ所ステイプル(左)になります)
  –「右 2 ヵ所」(これを選択すると 2 カ所ステイプル(右)になります)
  –「上 2 ヵ所」(これを選択すると 2 カ所ステイプル(上)になります)
  –「中とじ」(これを選択すると中とじになります)

- 出力用紙サイズ – 一覧から様々な用紙サイズを選択できます。以下の用紙サイズをサポートしています。
  - レター – 8.5 x 11 inch
  - リーガル – 8. 5x 14 inch
  - Tabloid – 11 x 17 inch
  - 12 x 18 inch
  - 13 x 19 inch
  - A5
  - A4
  - A3
  - SRA3

- カラーモード – 印刷でサポートされているネイティブカラーモデルは以下の通りです。
  - CMY: シアン、マゼンタ、イエローのカラーモデル
  - CMYK: シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのカラーモデル
  - RGB: 赤(Red)、緑(Green)、青(Blue)のカラーモデル
  - グレースケール: グレースケールのカラーモデル

- コンポジットオーバープリント– 印刷されるデータで使用された色が重ね合わさった状態で一つの版に印刷されます。色分解せずに印刷の仕上がりを確認することができます。

「原稿サイズ」 は「ページ設定」ダイアログの「用紙サイズ」オプションから表示します。

給紙箇所は「プリント」ダイアログの「給紙」 オプションから表示できます。

選択された用紙の「印刷可能領域」内は必ず「余白なし」(縁なし) 印刷となります。「印刷可能領域」とはプリンターの印刷不可領域を除いた領域を示します。

2 Fiery Express Driver Software のインストール方法

Fiery Express Driver は Mac OS Lion 環境のクライアントでの Fiery 印刷の基本的な機能をサポートしています。

2.1 必須条件

- Fiery Express Driver を使用するには Mac OS Lion の環境が必要です。
- ローカルマシンのユーザー認証パスワードがインストールの際に必要になります。

【重要】

Fiery Express Driver でサポートされている PPD (Postscript Printer Description:プリンタ記述ファイル) は FieryExpressMacDriver.pkg でインストールされた PPD のみです。プリンター固有の PPD は非サポートです。

Mac OS Lion 環境下で「Fiery の機能」を使用して印刷したい場合は、ジョブを待機キューに送信し、Command WorkStation 5.x からジョブプロパティを編集してください。

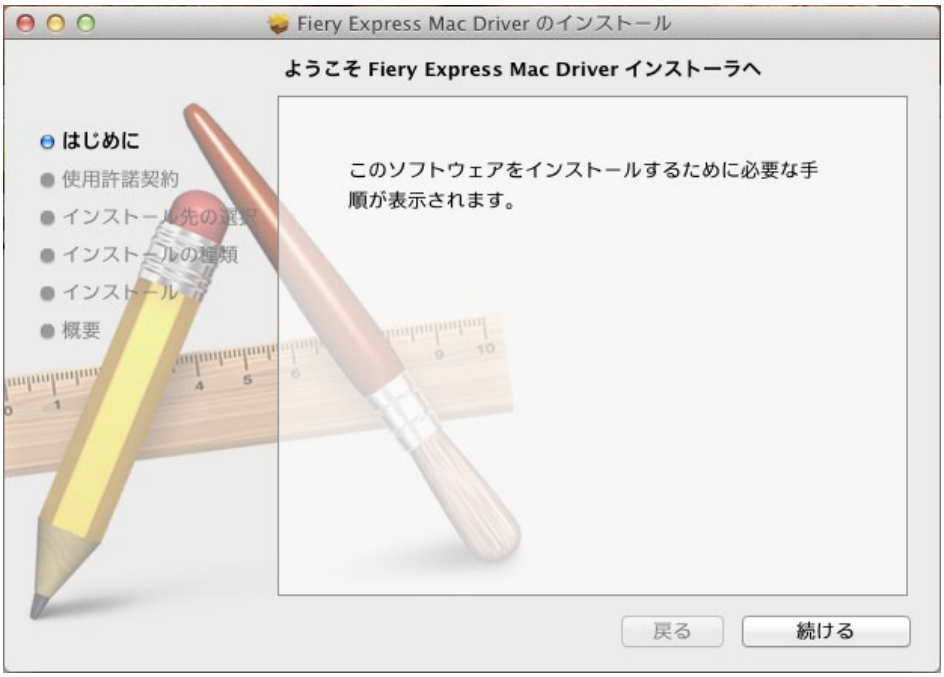
2.2 サポート言語

Fiery Express Driver は以下の言語をサポートしています。
英語、 フランス語、 イタリア語、ドイツ語、スペイン語、日本語、オランダ語、ブラジルポルトガル語、中国語(簡体字)、スウェーデン語、フィンランド語、デンマーク語、ノルウェー語、トルコ語、ロシア語

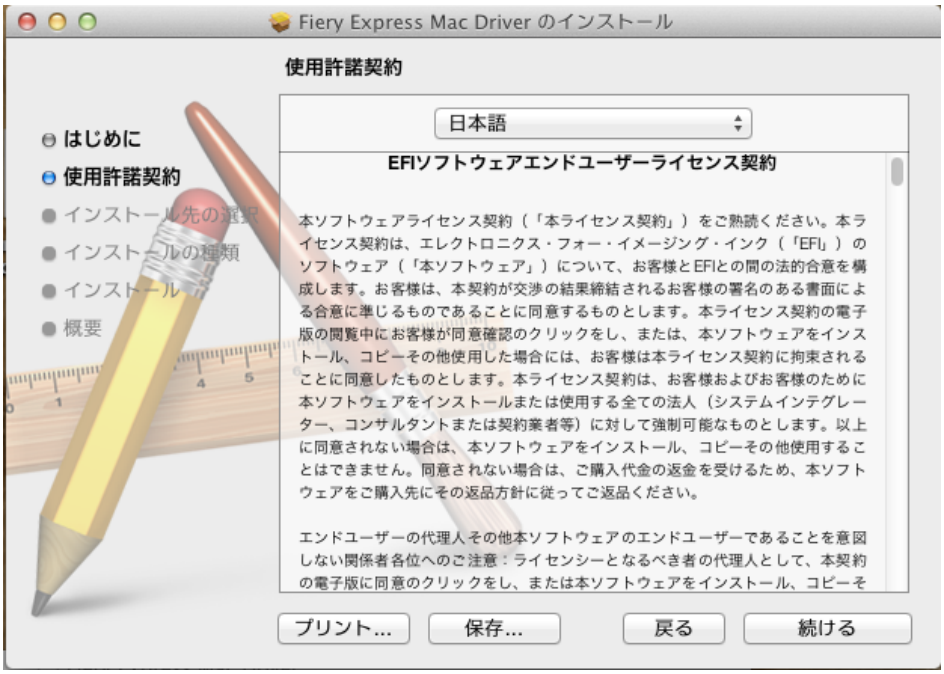
2.3 ドライバーのインストール

まず、Fiery Express Driver のファイルをハードディスクにインストールします。次に、印刷するためのプリンターを選択します。

FieryExpressMacDriver.pkg をダブルクリックするとインストールが開始されます。



インストールを続ける場合は「続ける」をクリックしてください。

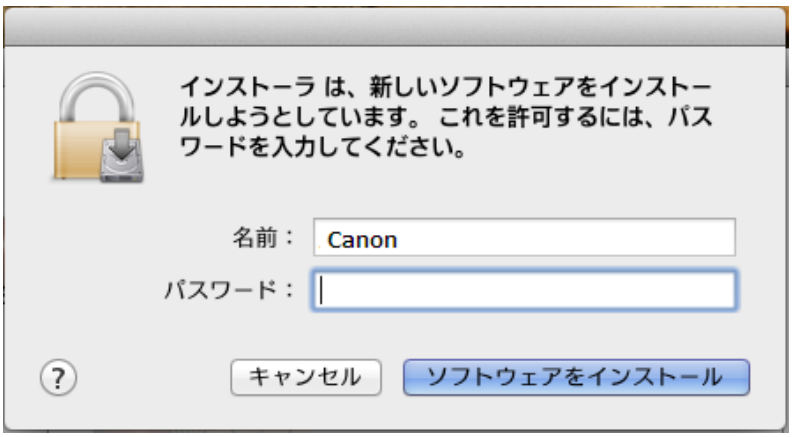


Fiery Express Driver をインストールするには、使用許諾契約ダイアログに表示された使用許諾契約に同意する必要があります。
同意されない場合、インストールは中止されます。使用許諾契約に同意し、インストール先を選択してインストールを開始してください。

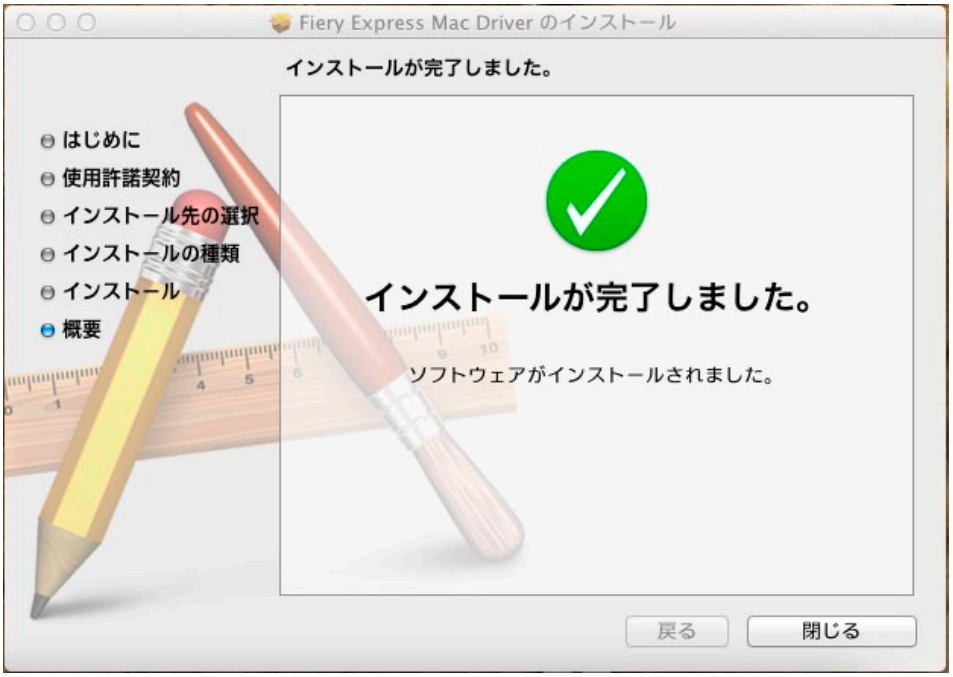
デフォルトのインストール先を変更する場合、該当するインストール先を入力してください。

インストールを続ける場合は「インストール」を選択してください。

ユーザー認証パスワードを入力して下さい。



認証が確認されたら、インストールが継続されます。インストールに成功すると、以下のダイアログが表示されます。



2.4　プリンターを追加する

Fiery Express Driver のインストール完了後、プリンターを選択します。
プリンターの選択は以下の手順で行います。

- アップルメニューから「システム環境設定」を選択します。
- 「ハードウェア」のカテゴリから「プリントとファクス」を選択します。
- 「+」ボタンをクリックし、プリンター一覧からプリンターを選択します。
- プリンターを選択したら、以下のどちらかの方法で追加してください。

方法 1:

- 「ドライバ」のダイアログボックスから「その他」のオプションを選択します。
- (HDD)/ライブラリ/Printers/PPDs/Contents/Resources/ja.lproj フォルダ から選択されたプリンターのプリンタ記述ファイル(PPD) を特定します。
- 「追加」をクリックすると「プリンタを追加」の手順が完了します。

方法 2:

- 「ドライバ」のダイアログボックスから「プリンタソフトウェアを選択」のオプションを選択します。
- 「Fiery Express Mac Driver」を選択します。
- 「追加」をクリックすると「プリンタを追加」の手順が完了します。

3 既知の問題

以下は Fiery Express Driver を使用する際の既知の問題です。

- Fiery Express Driver から「Fiery の機能」オプションの編集はできません。FieryExpressMacDriver.pkg でインストールされる PPD は Fiery Express Driver との組合せでのみサポート対象です。キヤノン複写機/プリンタ特有の PPD は非サポートです。
- Macintosh 用 Fiery Software Uninstaller は Fiery Express Driver を認識できません。
- QuarkXPress 8.0 を使用してFiery Express Driver から「プリント」のダイアログを立ち上げるとQuarkXPress 8.0 が操作不能や異常終了する場合があります。詳細は「FAQs for QuarkXPress 8 & 9 (http://forums.quark.com/t/21811.aspx)」(リンク先は英語記載です)を参照して下さい。

本ドライバーは基本的な印刷機能のみが使用可能なドライバーです。「Fiery の機能」オプションを編集したい場合は Command WorkStation 5.x をご使用ください。